

組織破壊法に抗し

権力をめぐり革命的大衆行動に決起せよ

日本帝国主義打倒・沖縄米軍政打倒・世界ソヴィエト共和国樹立



第33号
本号4頁
特価50円

発行所
怒社
〒114 東京都葛飾区新小岩3-2-1
電話 0512-45-8639

プロレタリア世界革命の旗の下、
万国の労働者団結せよ！
労働者共産主義委員会

世界単一党をめざす党派闘争を徹底的におし進めよ！

四・二八闘争への革命的決起のために

下

革命の大衆行動に決起せよ

- 日本帝國主義打倒・沖縄米軍政打倒・世界ソヴィエト共和国樹立
- 日本人民の解放と民主主義の樹立
- 第三世界の統一と発展
- ソヴィエト社会主義革命の勝利
- 労働者階級の団結と闘争
- 青年学生層の政治的動員
- 労働者階級の政治的動員
- 農村労働者階級の政治的動員
- 少数民族の政治的動員
- 宗教的団体の政治的動員
- 国民的団体の政治的動員
- 政治的団体の政治的動員
- 行政的団体の政治的動員
- 労働者階級の政治的動員
- 青年学生層の政治的動員
- 労働者階級の政治的動員
- 農村労働者階級の政治的動員
- 少数民族の政治的動員
- 宗教的団体の政治的動員
- 国民的団体の政治的動員
- 政治的団体の政治的動員
- 行政的団体の政治的動員

III 国際党派闘争の課題

国際党派闘争の課題は、世界中の労働者階級と被抑圧民族とが、それぞれの国境を超越して、団結し、共同行動を発揚することである。これは、帝国主義のグローバル化と、民族主義の台頭という二つの相反する傾向が同時に進行しているという状況下で、いかにしてこの二つの傾向を克服し、国際的連帯の旗幟を高く掲げ、世界の労働者階級と被抑圧民族とが、一つの共同の目標に向かって奮闘していくか、これが国際党派闘争の最大の課題である。

IV 民族共産主義を粉砕せよ

民族共産主義は、共産主義の旗幟を借り、民族主義を標榜して、労働者階級と被抑圧民族とを分断しようとする、帝国主義の狡猾な策略である。民族共産主義者は、民族解放闘争を主張し、労働者階級の団結を妨げ、被抑圧民族を帝国主義の犠牲者にする。これは、労働者階級の統一と団結を破壊し、帝国主義の権力を維持するための、最も悪質な手段の一つである。我々共産主義者は、民族共産主義を徹底的に粉砕し、労働者階級と被抑圧民族とが、一つの共同の目標に向かって奮闘していくことを、最優先の課題とする。

V 現存の国家にたいする態度をめぐり党派闘争の組織化

現存の国家は、帝国主義の権力を維持するための、最も重要な道具の一つである。我々共産主義者は、現存の国家を徹底的に批判し、その権力を粉砕することを、最優先の課題とする。同時に、労働者階級の団結と団闘を強化し、党派闘争を組織化する必要がある。これは、現存の国家を打ち壊すための、最も効果的な手段である。

VI 革命戦争—蜂起と党の武装

革命戦争は、労働者階級の団結と団闘を強化し、帝国主義の権力を粉砕するための、最も効果的な手段の一つである。我々共産主義者は、革命戦争を積極的に推進し、労働者階級の団結と団闘を強化することを、最優先の課題とする。

VII 党の戦術の一つとしてのデモの組織化

デモは、労働者階級の団結と団闘を強化し、帝国主義の権力を粉砕するための、最も効果的な手段の一つである。我々共産主義者は、デモを積極的に推進し、労働者階級の団結と団闘を強化することを、最優先の課題とする。

在日外国人にたいする抑圧差別を紛砕する闘いの強化を

在日外国人に対する抑圧と差別は、労働者階級の団結と団闘を強化し、帝国主義の権力を粉砕するための、最も効果的な手段の一つである。我々共産主義者は、在日外国人に対する抑圧と差別を徹底的に粉砕し、労働者階級の団結と団闘を強化することを、最優先の課題とする。

二 韓台支配階級、朴蔣政権の支配に反対せよ

韓台支配階級、朴蔣政権の支配は、労働者階級の団結と団闘を強化し、帝国主義の権力を粉砕するための、最も効果的な手段の一つである。我々共産主義者は、韓台支配階級、朴蔣政権の支配を徹底的に粉砕し、労働者階級の団結と団闘を強化することを、最優先の課題とする。

観念的な党組織観を揚棄し、目的意識的に党派闘争をおし進めよ！

2 革マル派を粉砕せよ！

この革命闘争の時期に、我々の革命闘争の目的意識を高く持ち、目的意識的に党派闘争をおし進めよ！

革マル派は、我々の革命闘争の目的意識を高く持ち、目的意識的に党派闘争をおし進めよ！

革マル派は、我々の革命闘争の目的意識を高く持ち、目的意識的に党派闘争をおし進めよ！

3 労働者階級の政治闘争の実現と党派闘争

労働者階級の政治闘争の実現と党派闘争は、我々の革命闘争の目的意識を高く持ち、目的意識的に党派闘争をおし進めよ！

労働者階級の政治闘争の実現と党派闘争は、我々の革命闘争の目的意識を高く持ち、目的意識的に党派闘争をおし進めよ！

労働者階級の政治闘争の実現と党派闘争は、我々の革命闘争の目的意識を高く持ち、目的意識的に党派闘争をおし進めよ！

I 革命党の党派闘争戦術

1 この間のわが委員会の党派闘争戦術

この間のわが委員会の党派闘争戦術は、我々の革命闘争の目的意識を高く持ち、目的意識的に党派闘争をおし進めよ！

この間のわが委員会の党派闘争戦術は、我々の革命闘争の目的意識を高く持ち、目的意識的に党派闘争をおし進めよ！

この間のわが委員会の党派闘争戦術は、我々の革命闘争の目的意識を高く持ち、目的意識的に党派闘争をおし進めよ！

II 革マル派を粉砕し、戦闘的経済主義を克服せよ！

1 戦闘的経済主義の破綻

戦闘的経済主義の破綻は、我々の革命闘争の目的意識を高く持ち、目的意識的に党派闘争をおし進めよ！

戦闘的経済主義の破綻は、我々の革命闘争の目的意識を高く持ち、目的意識的に党派闘争をおし進めよ！

戦闘的経済主義の破綻は、我々の革命闘争の目的意識を高く持ち、目的意識的に党派闘争をおし進めよ！

III 共産同両派の限界とわれわれの党派闘争

1 わが委員会と共産同

われわれの党派闘争は、我々の革命闘争の目的意識を高く持ち、目的意識的に党派闘争をおし進めよ！

われわれの党派闘争は、我々の革命闘争の目的意識を高く持ち、目的意識的に党派闘争をおし進めよ！

われわれの党派闘争は、我々の革命闘争の目的意識を高く持ち、目的意識的に党派闘争をおし進めよ！

三、在日アジア人民の抑圧を粉砕する闘いを堅持せよ！

在日アジア人民の抑圧を粉砕する闘いを堅持せよ！

在日アジア人民の抑圧を粉砕する闘いを堅持せよ！

在日アジア人民の抑圧を粉砕する闘いを堅持せよ！

四 現実のプロレタリア国際主義とは何か

現実のプロレタリア国際主義とは何か

現実のプロレタリア国際主義とは何か

現実のプロレタリア国際主義とは何か

怒濤 共産主義革命 販売書店

東京 丸の内 丸の内 丸の内

大阪 丸の内 丸の内 丸の内

名古屋 丸の内 丸の内 丸の内

福岡 丸の内 丸の内 丸の内

札幌 丸の内 丸の内 丸の内

仙台 丸の内 丸の内 丸の内

広島 丸の内 丸の内 丸の内

岡山 丸の内 丸の内 丸の内

徳島 丸の内 丸の内 丸の内

高松 丸の内 丸の内 丸の内

松山 丸の内 丸の内 丸の内

高知 丸の内 丸の内 丸の内

宮崎 丸の内 丸の内 丸の内

鹿児島 丸の内 丸の内 丸の内

沖縄 丸の内 丸の内 丸の内

第一章 革命党と綱領

略

第二章 最大限・最小限 過渡的要求及び綱領 のふりわけについて

この綱領は、我が国に於ける社会主義革命の綱領として、最大限と最小限の過渡的要求及び綱領のふりわけについて、明確に規定されている。これは、我が国に於ける社会主義革命の綱領として、最大限と最小限の過渡的要求及び綱領のふりわけについて、明確に規定されている。

綱領論争における いくつかの核心的問題

労働者共産主義委員会
綱領委員会

綱領論争は、我が国に於ける社会主義革命の綱領について、最大限と最小限の過渡的要求及び綱領のふりわけについて、明確に規定されている。これは、我が国に於ける社会主義革命の綱領として、最大限と最小限の過渡的要求及び綱領のふりわけについて、明確に規定されている。

第四章 綱領の内容上の 改良主義的視点

この綱領は、我が国に於ける社会主義革命の綱領として、最大限と最小限の過渡的要求及び綱領のふりわけについて、明確に規定されている。これは、我が国に於ける社会主義革命の綱領として、最大限と最小限の過渡的要求及び綱領のふりわけについて、明確に規定されている。

第三章 世界綱領 綱領について

一 国

この綱領は、我が国に於ける社会主義革命の綱領として、最大限と最小限の過渡的要求及び綱領のふりわけについて、明確に規定されている。これは、我が国に於ける社会主義革命の綱領として、最大限と最小限の過渡的要求及び綱領のふりわけについて、明確に規定されている。

イ 変革すべき現実の問題 について

この綱領は、我が国に於ける社会主義革命の綱領として、最大限と最小限の過渡的要求及び綱領のふりわけについて、明確に規定されている。これは、我が国に於ける社会主義革命の綱領として、最大限と最小限の過渡的要求及び綱領のふりわけについて、明確に規定されている。

ロ いくつもの「革命的現実性」 の問題について

この綱領は、我が国に於ける社会主義革命の綱領として、最大限と最小限の過渡的要求及び綱領のふりわけについて、明確に規定されている。これは、我が国に於ける社会主義革命の綱領として、最大限と最小限の過渡的要求及び綱領のふりわけについて、明確に規定されている。

共産主義革命
労働者共産主義委員会
理論機関誌

創刊号
発売中！
第三回大会
定価 四〇〇円
A B 列一七〇円
第一号
発行準備中

